

「地域共生社会」で鳥羽が目指すまちづくり

企画財政課企画経営室 ☎ 251101

日本中で起こる「少子高齢化」問題。鳥羽市でも、2040年には人口が一人にまで減っていると予想されています。将来を見越して、鳥羽市では人口が一人になっても「市民がシアワセに暮らせるまち」を目指して、地域共生社会の取り組みが始まっています。

日本が直面する3つの「20XX年」問題

2025年問題

団塊世代がすべて75歳以上に。医療費・介護費の負担増

2040年問題

20～60歳の現役人口が1,000万人減少

2054年問題

この年まで75歳以上の人口は増加し続ける

日本が直面する3つの「20XX年」問題を遠い未来の話と先送りするのではなく、まちのあり方を今から考え、「地域共生社会」づくりに取り組むことは、これからの時代を生き抜くためには重要です。2040年問題まで20年近くある今、「地域共生社会」づくりの取り組みをはじめている自治体はまだまだ少なく、鳥羽市は全国に先駆けた先進地として、厚生労働省をはじめ全国から注目されています。

●市が目指す地域共生社会の三本柱

新たな工夫でより稼げるまち

鳥羽の“宝”である、自然資源の有効活用でたくさん稼げる、豊に暮らせるまちへ

もっとつながる支えあうまち

シニア世代にも活躍してもらいながら自分の居場所がある人と人のつながりが深まるおたがいに支えあうまちへ

社会資源を必要に応じて投入できるまち

今ある仕組みを効率化してアナログネットワークとデジタル技術を活用しながら利便性を大きく損なわないまちへ

「地域共生社会」とは…? (厚生労働省ホームページより)
制度・分野ごとの『縦割り』や「支え手」「受け手」という関係を超えて、地域住民や地域の多様な主体が『我が事』として参画し、人と人と資源が世代や分野を超えて『丸ごと』つながることで、住民一人ひとりの暮らしと生きがい、地域をともに創っていく社会。

鳥羽市では
子どもたちが希望の
持てるまちの実現を
目指しています。

令和4年度 鳥羽市運動施設自主事業参加者募集

鳥羽市民体育館 ☎ 256215

申込方法 鳥羽市民体育館 (☎ 25) 6215) へ申し込んでください。

※月曜日(祝日を除く)、祝日の翌日の平日は休館日

参加費・対象・定員など 自主事業一覧表のとおり

その他

※自己都合によるキャンセルの場合は料金を負担していただきます。

※申し込みが少ない場合は、中止させていただくことがあります。

※新型コロナウイルス感染症の状況によっては、中止・変更となる場合があります。

令和4年度 12月から開催する鳥羽市運動施設自主事業のご案内

教室名	開催日		時間	内容	持ち物	参加費	対象	定員	場所
体ぽかぽか バレトン	12/9 (金)	12/16 (金)	13:30 } 14:30	フィットネス・バレエ・ヨガの動きを音楽に合わせて流れる様に動きます。代謝アップやバランス能力、柔軟性向上の効果があります。運動不足になりがちな寒い冬。バレトンで心と体を温めて、すっきり心地よい汗を一緒にかきませんか?	ヨガマット 水分 タオル	8回: 3,200円	一般	20	市民体育館 トレーニング室
	12/23 (金)	1/6 (金)							
	1/20 (金)	1/27 (金)							
	2/3 (金)	2/10 (金)							

クリスマスイブに開催! 親子で楽しい自主事業紹介

教室名	開催日	時間	内容	参加費	対象	定員	場所
親子で楽しむ! クリスマスキャンドル を作ろう!	12/24 (土)	10:00 ~ 11:00	クリスマスイベント開催! クリスマスイブに親子で協力してかわいい素敵なクリスマスリースのキャンドルを作ろう!!	1組(2人分): 1,000円 別途材料費: 1,000円	小学生と 保護者	10組	市民体育館 中会議室

※兄弟などの1人追加につき: 参加費 +500円 別途材料費: +500円